

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

717

保育所保護者会連合会育成補助金交付事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生み育てることのできる環境の整備
取組方針	1	家庭や地域で取り組む子育て環境づくり

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童保育費		
	大事業	児童保育事業		
中事業	保育所保護者会連合会育成補助金交付事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保育こども園課	小井淳司 435-1064
事業実施の根拠法令	和歌山市保育所保護者会連合会育成補助金交付要綱		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	保護者の連携を密にし、相互の親睦及び子育てに関する知識を深め、より良い子育て環境づくりを図る。		保育所保護者会活動の充実を図るため、市立保育所の保護者会に対し、補助金を交付する。			
事業内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
		・保護者会連合会の総会及び研修会の開催@・親と子のふれあいデーの開催	・保護者会連合会の総会及び研修会の開催@・親と子のふれあいデーの開催	市立保育所の保護者会に対し、補助金を交付する。	市立保育所の保護者会に対し、補助金を交付する。	市立保育所の保護者会に対し、補助金を交付する。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	450	450	450	450	450	450	450	0	450	0	
伸び率(%)	△10%	△10%	0%	0%	0%	0%	0%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	1,908	1,829	1,835	1,675	1,839	1,759	1,679	0	1,679	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,908	1,829	1,835	1,675	1,839	1,759	1,679	0	1,679	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源(税等)	450	450	450	450	450	450	450	0	450	0	
所要人数(人)	正規職員	0.24	0.23	0.23	0.21	0.23	0.22	0.21	0.00	0.21	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	補助金 450千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
補助金交付件数		件	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			達成度(%)	100%	100%	100%	0%	%
研修会参加者数		人	目標値	200	200	200	200	200
			実績値	148	128	123		
			達成度(%)	74%	64%	61.5%	0%	%
親と子のふれあいデー参加者数		人	目標値	1500	1500	1500	1500	1500
			実績値	695	420	494		
			達成度(%)	46.3%	28%	32.9%	0%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	保育所保護者会活動の充実を図るため、継続していくことが必要である。
見直し・改善内容	保育所保護者会活動の充実を図っていく。